

国語科（現代文）学習指導案

日 時 平成24年5月18日（金）2限目
学 級 普通科2年進学コース
（男子5名，女子12名，計17名）
授業者 教 諭 前 和 樹

1. 単元名 「夢を建てる」

「夢を建てる人々」（林 望 著）

2. 単元設定の理由

新しい学年・学期を迎えて、新たなモチベーションをもって学習に進み出る契機を与え得る単元である。質量ともに取り付きやすい上に、内容的にも表現的にも入り込みやすいため随筆を選んだ。

将来の目標を現実のものとして考えていかなければならない高校二年生に、その契機を与え、国語学習のもつ意味を納得できる学習体験をさせることができれば、これからの学習の大きなはずみになると考える。これから一年間の現代文学習の基本的な心構えが作り上げられ、人生への関心も深められていく単元であると考え設定した。

3. 生徒の実態

進学を目指している者が多いので学習に対する意欲があり、学習に取り組む姿勢もよく、全体的に落ち着いた雰囲気の中で学習に臨むことのできる学級であり、授業への取り組みも普段から真面目である。しかし、学級内での学力差が大きく、読解力・理解力に差が見られる。国語に対する苦手意識を持っている者も多く、全体的に自分で考えることが苦手である。そのため受け身の学習が多くなり、特に読解における記述式の発問に対しては、指導者の模範解答を待つ者が多い。自分の考えをまとめ、表現する力を育む指導のあり方を模索しなければならない。

4. 単元の目標

- 1 文章を読むことを通して、そこに表現されていることに触れ、それを契機にもものを考えることの重要さと楽しさを味わい、さらなる学習への意欲をもたせるようにする。これからの国語学習の基本的な態度を作らせる。
- 2 人生のなかで「夢をもつ」ことがいかに素晴らしいか、また「生きていく」とはどういうことか、という人生論的な課題を受け止めなくてはならない時期に来ていることを自覚させ、自分なりに思考してみることを促す。

5. 単元の評価規準

- 1 筆者の主張を的確に読み取っている。
- 2 筆者の主張を基にももの見方や考え方をより豊かなものにしようとしている。
- 3 自分自身の「夢」・「将来」について思考し、その考えを自分の言葉で表現する。

6. 指導計画

- 第1時 全体を通読することで内容を把握する。
新出漢字や難解語句などの確認をする。
- 第2時 全体を四つの段落に分ける。
第1段落の内容を把握する。
- 第3時 第2段落の内容を把握する。
第3段落前半の内容を把握する。
- 第4時 第3段落後半の内容を把握する。
補助プリントにより内容の整理をする。
- 第5時 第4段落の内容を把握する。
筆者の主張を的確に読み取る。
自分の「夢」・「目標」を考え、自分の言葉でまとめる。

7. 本時の実際

(1) 本時の学習目標

筆者の主張を的確に理解し、自分の「夢」・「目標」について考える。

(2) 本時の評価規準

筆者の主張を的確に読み取っている。

筆者の主張を理解し、自分のことに関連づけて考えている。

(3) 本時の展開

過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価方法
導入	5分	1 漢字テストを実施する。	○ 間違いやすい漢字に注意させる。	○ きちんと予習をしてテストに臨んでいる。
	5分	2 前時の復習と本時の学習の見通しをもつ。	○ 授業に意欲的に取り組めるよう見通しをもたせる。	○ 授業に対して目的意識をもち、主体的に取り組もうとしている。
	3分	3 第4段落を通読する。	○ 指名して音読させる。	
展開	5分	4 棟梁の「夢」の具体的な内容を把握する。	○ 本文の内容に即して的確に把握させる。	○ 文章中における筆者の主張の内容を理解している。
	7分	5 筆者の主張を的確に理解する。	○ 「夢」を持つことの大切さを認識させる。	○ 筆者の主張を的確に理解している。
	20分	6 自分の「夢」・「目標」について考え、文章にまとめる。	○ 自分の考えを分かりやすく文章にまとめさせる。	○ 自分の考えをきちんと文章にまとめている。
終末	5分	7 本時の活動を振り返り、今後の生活に活かす。	○ 今後の学習活動に対する課題や意欲を促す。	

(4) 板書計画

<p>滑走 潤滑 潜水 分泌</p> <p>没収 浪費 大胆 膨大</p> <p>細胞 漏電</p> <p>夢を建てる人々</p> <p>林望</p>	<p>第三段落</p> <p>筆者の強い感動</p> <p>「おいつ、日本は、まだまだ捨てたもんじゃないぞ。日本の若者たちもすてたもんじゃないぞ。」</p> <p>← 日本の素晴らしさ・若者の素晴らしさ</p>	<p>第四段落</p> <p>棟梁の夢 ……含羞めいた表情で語る</p> <p>↓上層が透けていて、塔の向こうに夕陽が沈んでいくのが見えているような五重塔を建てる。</p>	<p>筆者の主張</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢を持つことの素晴らしさ ・夢の大切さ 	<p>自分の「夢」・「目標」</p>
---	--	---	---	---------------------------

